



2015年2月号

Monthly

February

BANANANEWS

ホームページにも情報満載!! bananaen.com

検索

バナナ園



ばなな会
デイサービス
新丸子
044-712-5946

ノンフィクションライターの中澤まゆみさんに伺いました!!

高齢者の「終の住みか」の探し方、選び方

今回はノンフィクションライターとして医療、介護、高齢社会をテーマに活動を続ける傍ら、2008年から在住の世田谷区で「在宅ケア」に関するシンポジウムや講座を開催されている中澤まゆみさんにお話を伺いました。

Q: 様々なメディアでの執筆活動、公演活動で介護を続ける皆さんに情報を発信していただいています。この2月には待望の新刊「おひとりさまの終の住みか」(築地書館)を出版されますね。

中澤: 一昨年に出版した「おひとりさまでも最期まで在宅」では主に「医療」と「介護」の連携について書きましたが、これから「高齢期」を迎える団塊世代にとって、「介護」「医療」とともに、もうひとつどうしても避けて通ることができないのが「住まい」の問題です。高齢期の「住まい(施設も含め)」には様々な選択肢がありますが、その仕組みや目的は受け手側にとって非常に分かりにくいものになっています。また多くの情報が錯綜していることから、今回は高齢期の「住まい」をテーマに、最期まで自分らしく暮らすための「住まい方」と、人生の「しまい方」を分かりやすく、かつ実践的に整理をし書かせていただきました。

Q: 「在宅」か「施設」? という切り口でなく「住みか」「住まい」という考え方がすね。

中澤: おひとりさまと“超”老老介護が多くなる2025年に向け、国は①住まい②福祉/生活支援③保健/予防④介護/リハビリ⑤医療が連携した包括的な支援で、出来る限り住み慣れた地域で「在宅」を基本とした生活の継続を「地域包括ケアシステム」をつくりあげることによってめざしています。ようやく日本でも従来にはなかった「住まいの整備」という視点が柱のひとつになりました。

Q: 例えば「有料老人ホーム」をはじめ、厚労省、国土交通省の肝いりで始まったサービス付き高齢者向け住宅(サ高住)がここに当てはまりますね。

中澤: その通りです。しかし厚労省と国土交通省が「元気高齢者」の早めの住み替えを想定し推進しているサービス付き高齢者向け住宅も実際はそのニーズに応じた居室は少なく、ドアを開けてみると入居した8割近くの方が「介護」の必要な方で平均年齢は82.6歳でした。しかも、実際には大半が家族の選択で入居が決まっています。

Q: バナナ園のグループホームにも「サ高住」からご入居される方が増えています。ご家族からお話を伺うと皆揃って「入居中の老人ホームの介護が手薄で…」という相談です。

中澤: グループホームでは、介護家族が親の「住まい」選びをすることがほとんどですが、「終の住みか」ということを考えると、まず本人の意思を反映していただきたいですね。家族も「本人がこれからどんな生き方をしていきたいのか」「自分だったらどうなのか」を、それまで住み慣れてきた地域を基本に考えていく必要があると思います。

『おひとりさまの終の住みか』(築地書館)

2,000円+税 2015年2月刊行予定

最期まで自分らしく暮らす。

国が推し進める「病院・施設から在宅へ」の流れ。選択肢は増えたけど、どれを選べばいいのかわからない。「介護」は? 「医療」は? 元気うちに「住まい方」と「しまい方」を考え、制度と実態を知って、自ら選択するための徹底ガイド。自宅に暮らす両親の遠距離介護、認知症の友人のための施設探し、介護施設でのボランティアなど、著者自身が当事者として現場に深くかかわり、綿密な取材を重ねた。自宅か、高齢者住宅か、施設か、それとも「とも暮らし」か。これ以上ないわかりやすさで「終の住みか」を解説。

自分らしく安らかに最期まで暮らせる高齢期の「住まい」



中澤まゆみ(なかざわ・まゆみ)さんプロフィール

長野県生まれ。雑誌編集者を経てフリーランスに。人物インタビュー、脚本・シナリオを書くかわら、アジア、アフリカ、アメリカに取材。『ユリ一日系二世NY暮らしに生きる』(文藝春秋)などを出版した。その後、自らの介護体験を契機に医療・介護・福祉・高齢者問題にテーマを移し、『おひとりさまの「法律」』、『男おひとりさま術』(ともに法研)、『おひとりさまの終活——自分らしい老後と最後の準備』(三省堂)、『おひとりさまでも最期まで在宅』(築地書館)を出版。東京・中日新聞でコラム「介護、転ばぬ先に」を連載中。

Q: さて高齢者の視点から見た「住まい」の条件とは?

中澤: 大きく見ると5つあります。①個の空間の確立②共有空間が豊か③地域に開いている④在宅を支えるサービスがある⑤安全/快適/更新性。ハードの要件としてキッチンと洗面所トイレと浴室も室内に欲しいし、日々の体操が出来るくらいのスペースも必要です。

Q: ここに「終の住みか」という視点が入ると?

中澤: 高齢者住宅や施設を「終の住みか」にするためには、認知症になっても安心して暮らせ、そこで「看取り」が出来る事が最重要課題になります。看取りについては対応するところも増えてきました。ただ認知症に関しては「ケアが8割、医療が2割」と言われるくらい進行や症状を左右するのがケアのちからです。高齢者住宅にせよ施設にせよケアする側がどれだけの引き出しを持ち、一人一人の入居者に合わせて対応出来るかがその力量になります、この部分を見極めなければなりません。

Q: こう言った部分はケア・スタッフやお話を聞くだけでは分からないですね?

中澤: スタッフやケアの“ケアのちから”は、外から見ただけではなかなか分からない。しかし、時間をかけ観察をするといケアをしている高齢者住宅や施設には入居者の笑顔や笑い声があるし、スタッフの寄り添いや丁寧な目配りがあることがわかります。

Q: 高齢者の住宅探し住み替えのポイントは何?

中澤: どんな家探しでもそうだが、一番重要なのは自分の目と耳と鼻と皮膚感覚を使った見学です。資料や口説きでは良さそうに感じたところでも、実際に見てみると余りのギャップにびっくりすることがあります。後で後悔しないために最低でも3ヶ所は見学をしたい。そこが施設であるならば施設長と会って介護方針などを聞き、気になったところは時間を変えて何度か足を運びます。出来れば体験入居をお勧めします。

Q: 今日はどうもありがとうございました。続きは今月発売の「おひとりさまの終の住みか」で!

自分の「住まい」と親の「住まい」、どこで安心して死ねるのだろうか。

人生100年時代の「終の住みか」は、自宅、高齢者住宅、施設、それとも「とも暮らし」?

9/20/15

ばなな会デイサービス新丸子 マジック・ショー+腹話術 開催!!

ふれあい三輝会西野昭伸さんをお迎えして



昨年11月中原区に新規オープンした「ばなな会デイサービス新丸子」ではお客様に喜んでいただける新サービス、イベントを続々投入中です! 12月には皆さんでフラダンスを鑑賞しながらクリスマスパーティーを、そして今月は傾聴ボランティア「ふれあい三輝会」代表西野昭伸さんをお迎えしてマジック・ショーを楽しみました!! 西野さんのマジック・ショーには傾聴ボランティアで使用する腹話術人形くまの「ケちゃん」が登場!! マジック・ショー+腹話術+傾聴ボランティアがミックスされ1回のショーで3度美味しいスケジュール。マジックや様々な道具を使ったショーの合間に腹話術でくまの「ケちゃん」が登場、更にショーの後には、全員に必ず人形を抱っこしてもらって、スナップを回っていただきご利用者様も大満足となりました。

「3年前にマジック交流会で熱海を訪れた際に、マジック用のパペット人形を使って腹話術するヒントを得て、直ぐに実践してみたところ演出効果も抜群。更に人形を動物にすると観客の皆様親しみを感じて頂きスムーズにコミュニケーションが図れ、双方向で楽しめる事がわかりました。今では『腹話術で傾聴ボランティアの広報を!』と題して全国から講演依頼が来るようになりました。」と語ってくれました。更に「今後も定期的に皆さんとマジック・ショーと腹話術を楽しむ会を出来ればと考えています。」と嬉しいお言葉をいただきました。

■川崎市中原区上丸子天神町360 ■東急東横線/目黒線新丸子駅より徒歩7分
■お問合せ: 044-712-5946 ■見学随時応需!!



左上: 種も仕掛けもございません〜(真っ赤な嘘)
右上: ケちゃんは超能力ぬいぐるみ??
←利用者様の笑いが絶えないばなな会デイサービス新丸子

バナナ園グループはあなたの「やる気」を応援します バナナ園グループ 早春のスタッフ大募集!!

業務拡張中!! グループホームで一緒に働きませんか?

バナナ園グループ<株アイ・ディ・エス/社会福祉法人ばなな会>では、業務拡張のためスタッフ大募集中です。地元密着しグループホーム運営を中心に認知症介護に特化し16年、バナナ園のスタッフになれば数々の研修システムによって働きながら介護スキルの上昇もバツリ!! 頼れる先輩職員のもとで働きながらバツリ学べるバナナ園グループで介護のプロフェッショナルを目指しましょう! 更に<研修手当>もあるので、非常勤の方でも安心して学べます。資格取得<介護福祉士、介護支援専門員>時にはお祝い金も。福利厚生システムの充実も見逃せません!! 「健康保険」「厚生年金」の加入は安心の証。「有給休暇制度」も完備! 更に「永年勤続制度」も。「社内研修旅行」や全社員の集う「クリスマスパーティー」など社内行事も盛り! 更にうれしいのは国内大手の福利厚生代行会社「リゾートソリューション」と契約しているから「ライフポート倶楽部」運営のホテル・別荘・ゴルフ場から生活クラブまで、多彩な施設や特典を使い放題(有料)!! しっかり働き、家族や恋人と過ごす余暇の充実もバナナ園ならバツリです。



↑管理者クラスのリダー研修
福祉用具・入社時の介護研修→



社員が一同に会するクリスマスパーティーは豪華景品が当たるBINGO!ゲームが人気!!



ライフポート倶楽部ではホテルやゴルフ等のレクリエーションからショッピング迄の幅広いサービスを展開!!



認知症介護

グループホーム入居相談会実施中!!

- グループホーム「バナナ園生田の杜」<宮前区菅生>
※小田急線向ヶ丘遊園駅<他>よりバス「聖マリアンナ病院入り口」徒歩2分
☎044-789-5691/5692
- グループホーム「バナナ園生田ヒルズ」<多摩区三田>
※小田急線生田駅よりバス「春秋苑入り口」下車
徒歩5分 ☎044-911-1599
- 認知症グループホーム入居相談会、見学を随時実施中! 認知症介護でお困りの方、将来の入居をお考えのご家族様この機会に是非どうぞ
- バナナ園生田の杜 宮前区菅生 2-20-3



募集要項

- ★職種: 介護職員<①正社員/②非常勤職員>
- ★資格: 不問<資格なくても可能です>
- ★給与: ① 月給: 170000円~
② 時給 900円~950円<介護福祉士>
※ 別途夜勤手当、処遇改善加算交付金あり
- ★時間: 9:00~17:00 17:00~翌9:00<夜勤実労12時間>
<夜勤のみも可能>
- ★待遇: 交通費規定内支給<月額50,000円迄>
- ★勤務場所: 下記の各施設

グループホーム空室情報

空室情報、入居に関するお問い合わせは下記の各施設もしくは総合案内

044-433-4889



バナナ園グループ

- グループホーム「川崎大師バナナ園」☎044-280-2386
- グループホーム「第2バナナ園」☎044-587-1773
- グループホーム「バナナ園武蔵小杉」☎044-863-7101
- グループホーム「バナナ園ほりうち家」☎044-722-5361
- グループホーム「のんびりーす等々力」☎044-750-9203
- グループホーム「のんびりーす」☎044-422-2295
- グループホーム「バナナ園生田ヒルズ」☎044-911-1599
- グループホーム「バナナ園生田の杜」☎044-789-5691/5692
- グループホーム「バナナ園生田の泉」☎044-789-5693
- ばなな会デイサービス新丸子 ☎044-712-5946
- ばなな会ケアプランセンター ☎044-712-5945
- 訪問介護「IDSバナナ園」☎044-712-5947

月刊 MONTHLY BANANA NEWS (毎月1日発行)
通算第122号 編集:株式会社アイ・ディ・エス
川崎市中原区上丸子八幡町816 ☎044-433-4889
<HP> <http://www.bananaen.com/>